

公立大学協会

公立大学協会ニュースレター Vol.4/No.1

2009年7月24日発行（通刊第16号）

【発行責任者】矢田 俊文（公立大学協会会長／北九州市立大学長）

【編集責任者】中田 晃（公立大学協会事務局長）

〒105-0003 東京都港区西新橋1-6-13 虎ノ門吉荒ビル9F

TEL(03)3501-3336 FAX(03)3501-3337

E-mail: jimu@kodaikyo.jp URL: http://www.kodaikyo.org/

公立大学協会は、
全国77すべての公立大学で
組織されています。

「逆風」のなかの「攻勢」矢田新会長挨拶

公立大学協会会長 矢田 俊文(北九州市立大学長)

公立大学協会が設立されて今年が60周年を迎えます。この節目の年に協会の会長に就任し、責務を全うすることは、光栄であるとともに責任の重さを感じます。佐々木雄太前会長（愛知県立大学長）が積年の課題であった会則と役員選任規定について、慎重な検討を経て決定し、それに基づいた全学長の投票で選ばれただけに、一層その感を深くします。

2009年度の公立大学協会総会で、今期の基本方針を「公立大学のプレゼンスの向上—逆風のなかの攻勢」と銘打ちました。公立大学は、1990年代に短期大学の4年制化、女子大学の総合大学化、看護大学の新設などのブームを経て、一気に増え、現在77校に達しています。国立大学や私立大学と並んで、いまや日本の高等教育の重要な一角を形成しています。にもかかわらず、国の高等教育政策やマスコミの報道、受験界などで、公立大学を軽視する傾向が続いています。この状況を改めること、つまり公立大学の「プレゼンス」（存在感）の向上を「基本方針」として掲げました。

さらに、①18歳人口の減少で受験生の伸びが期待できず、国公立大学間の競争が激化していること、②昨年秋以来の世界不況によって卒業生の就職難が本格化しつつあること、③国および地方自治体の厳しい財政難で設置団体からの運営費交付金の高率の削減が行われていること、以上の3つの強い「逆風」が公立大学

に吹き荒れています。

こうした「逆風」のなかで、「攻勢」をかけ、公立大学のプレゼンスの向上を図るには、それぞれの大学が、教育の質を向上し、研究水準を高め、多様な側面で地域貢献を果たすことによって、都道府県民や市民の支持を受ける「大学改革」を誠実に実行することです。

私立大学や国立大学と違って公立大学は、身近にいる設置者と話し合い、問題意識を共有しながら改革を進めることができるメリットがあります。また、公立大学間では競争よりも情報交換や共通政策によって強い協力関係を構築できる有利さもあります。そこで、本年度では、①国際水準の大学構築（第1委員会）、②教学改革、③地域連携の推進、④芸術分野の改革（第2委員会）、⑤医療・看護・福祉分野の改革、⑥公立大学附属病院の改革（第3委員会）、以上



の諸分野の改革を相互に支援する体制を整え、「かゆいところに手の届く」活動を開始することにしました。もちろん、従来どおり、政府の高等教育政策や科学技術政策の検討と参画、法人制度の検討および設置団体との連携強化など国や自治体との対話の強化、マスコミなど社会への情報発信を通じた「プレゼンス」の向上も重要な柱として活動していきます。会員の皆さんの改革への邁進と協会活動への一層のご協力を御願ひします。

平成21・22年度 公立大学協会 役員等名簿

役職名	所属・職名	氏名	
会長	北九州市立大学長	矢田 俊文	
副会長	秋田県立大学長	小林 俊一	
〃	大阪市立大学長	金 児 晴 嗣	
〃	山口県立大学長	江 里 健 輔	
地区選出理事	北海道・東北	青森県立保健大学長	リボウイツツよし子
	関東・甲信越	横浜国立大学長	布 施 勉
	東海・北陸	愛知県立芸術大学長	磯 見 輝 夫
	近畿	京都府立大学長	竹 葉 剛
	中国・四国	下関市立大学長	坂 本 紘 二
指名理事	九州・沖縄	福岡県立大学長	名和田 新
		高崎経済大学長	吉 田 俊 幸
〃	名古屋市立大学長	西 野 仁 雄	
監 事		札幌医科大学長	今 井 浩 三
		大分県立看護科学大学長	草 間 朋 子
顧 問	愛知県立大学長	佐々木 雄 太	
相談役		元横浜国立大学長	加 藤 祐 三
		前愛知県立大学長	森 正 夫

公立大学協会第71回総会開催される(09.05.25 学士会館)

第71回公立大学協会総会が学長・事務局長等150名が出席し、開催された。文部科学省高等教育局 義本博司大学振興課長の講演、新会員大学の紹介、初めての記者発表の模様をご紹介します。

講演「大学教育改革の動向と展開について」

文部科学省高等教育局 大学振興課長 義本 博司 氏
(講演当時)

義本博司文部科学省大学振興課長に「中教審を中心とした大学教育改革の動き」「学位授与をめぐる問題」「平成21年度公立大学に関連する予算」「新型インフルエンザへの対応」「公立大学の役割と国の関わり」の5点についてご講演をいただきました。

中教審を中心とした大学教育改革の動き

昨年12月の学士課程の答申後、学部教育も含めて、その質をどう高めていくのかという課題があり、入試改革等が行われるほか、学士課程答申のフォローアップとして財政支援も含めた教育GPによる政策誘導を行い、各大学の改善の取り組みを応援していく。中教審において現在、中長期的な大学教育のあり方について、幅広い議論をしている。大学の量的な規模のあり方の問題と裏腹の関係にある教育の質保証をどうしていくのか、議論の一端をご紹介します。大学外の質保証システムとして、設置基準・設置認可のシステム、認証評価、それに関連した公的財政措置があるが、基本はいかにして学内の質保証の仕組みの実効を高めていくかといった観点から見直しを図っていく。現在、設置基準、設置認可、認証評価の関係において、役割分担を明確にして改革を図っていくということを審議会で意見している。

大学はユニバーサル段階を迎え、今後ますます少子化を迎える中で、大学の規模をどう考えていくかということは、将来的に考えていかなければならない日本の構造的な問題である。今後社会人の受け入れも含めて考えていく必要がある。既に地方

においては、私立大学を中心として定員割れを起こしている大学があり、国立大学、公立大学の一部でもその兆しがある。定員規模の適正化を図るための議論、法人の統合を含めて、中教審で議論を進めていく。

大学分科会では、質保証システム部会、大学規模・大学経営部会、大学行財政部会、大学院部会が中心となって審議を行っており、それぞれ夏くらいには、中間的な審議経過を整理し、現在考えている内容の方向

性を示したうえで、意見をたまわってさらに議論を深めていくという流れで進めていこうと考えている。

質保証について、最後に1点だけ申し上げておくと、経営に関する情報を大学としてどのように公開していくかという観点である。入試に関する状況(志願者数、受験者数、合格者数等)、また中退率の情報等も含めて経営に関わることである。これからは大学の透明性を図っていくことが大事になってくる。

学位授与をめぐる問題

国公立大学全体として、学位授与をめぐる問題がある。昨年、一昨

公立大学協会第71回総会 次第

日時：平成21年5月25日(月) 13:30~17:00

会場：学士会館(東京都千代田区)

1 挨拶・講演

(1) 会長挨拶

(2) 来賓挨拶 文部科学省 久保 公人 審議官(高等教育局)
総務省自治財政局 諸橋 省明 財務調査課長

(3) 講演

「大学教育改革の動向と展開について」

文部科学省高等教育局 義本 博司 大学振興課長

(4) 新学長、事務局長等の紹介

2 議案審議

議案 第1号 新会員入会及び加盟変更について

議案 第2号 平成20年度公立大学協会事業報告及び決算について

議案 第3号 平成21・22年度公立大学協会役員を選任について

(平成21年度第1回理事会)

議案 第4号 平成21年度事業計画及び収支予算について

○ 情報交換会(17:00~19:00)



年来、いろいろな形でこの問題がマスコミにも登場し、国会でも取り上げられた。社会において、日本における学位の取得、あるいは大学院の信頼確保の問題については、揺るがせにはできない。学位の信頼性、ひいては大学そのものに対する信頼性に関わる非常に大きな問題である。大学において厳正に対処していただくために、内部的な手続きや委員会の整備をしていただきたい。

平成 21 年度公立大学に関する予算

平成 21 年度の当初予算、補正予算に関しては特に公立大学協会の皆様からいろいろなご要望をいただいている。国公立大学それぞれの設置形態のいろいろな制約の中において、公立大学が存在感を発揮されるよう、いろいろな課題に対応していきたいと思う。

公立大学に対する予算については資料に示すとおりであるが(掲載略)、特に「地域医療の期待に応える大学病院の機能強化」という問題について、NICU 等周産期医療環境整備ということで、国公立の 24 大学に対して措置をし、あるいはメディカルクラークや看護助手という形で医療補助員を雇用することを掲げている。地域医療を担っているのは国立よりもむしろ公立大学であるにも関わらず、公立大学に予算がつかないことについて、公立大学協会から指摘をいただいたところである。平成 15 年に三位一体改革の流れで設備の補助金を一般財源化し、また財政難の現状では、なかなか難しい問題であるが、課題として受け止め、公立大学協会、厚生労働省、総務省と連携しながら知恵を出していこうと考えている。

大学院を持っている大学で、先生方が教育研究に専念できる支援体制として「教育研究高度化のための支援体制整備事業」(300 億円)ということで、大学振興課所管の補正予算を要求している。すべての大学が公募対象になるわけではないが、多くの公立大学に予算を配分できる形になると思うのでぜひ応募してほしい。

新型インフルエンザ

新型インフルエンザの問題。関西の大学では、実際に休校の措置をとったところもあり、非常に大きな影響が出た。関西に限らず全国それぞれの大学の事務局で、いろいろな形のご苦労がおりだろうと思っている。一応、関西においては終息の方向にあるという話があるが、これで終わるわけではない。冬の入試時期に仮にこのようなことが発生した場合、各大学の入試をどうするのか、センター試験が行えなかった場合の取扱いをどうするのか、といった非常に難しい問題もある。現在、大学入試センターにおいて、取扱いについて協議しており、それを踏まえた上で、公立大学協会を含む各団体と連携し、各大学が足並みをそろえて一定の方針を決め、準備にかかっていくことが大事であると考えている。

公立大学の役割と国の関わり

公立大学は 20 年前に比べて大学数、学生数とも約 2 倍前後に増える中、存在感を増しており、特性としては、地域のニーズに寄り添って教育研究活動を展開し、専門人材の計画的養成や、地域の課題解決のためのシンクタンク的な機能を果たしている。何よりも大きいのは、地域の高等教育へのアクセスの機会を保障している点である。

公立大学の強みとしては、設置者

の積極的なサポートがある場合、機動的な展開が非常に加速すると思う。いくつかの公立大学を訪問したが、その取り組みに先進性があり、大学によっては科研費の採択が活発であり、あるいは学生の活動においても国立大学・私立大学を凌ぐような存在感を持っている大学もある。議会对策等、おそらく学長ご本人が非常に御苦労されているかと拝察するが、設置者との距離感でいえば、文部科学大臣と国立大学の関係以上に密接であり、機動的な展開もできる可能性を秘めており、積極的な大学改革の推進においても大きな役割を果たしていただけていると思う。

今後の課題として、各地域でこれだけ立派な役割や機能を果たしておられるので、国のレベルでぜひ発信をしていただき、より存在感を発揮され、公立大学全体の力を高めていくための条件提示をいただければありがたいと思っている。



義本博司 大学振興課長

記者発表

第 71 回総会終了後、学士会館内にて、矢田会長、小林副会長、金児副会長、江里副会長、中田事務局長により、総勢 11 社 12 名の記者を前に、はじめての記者発表を開催し、公立大学の特性、設置経過、今後の公立大学協会の事業計画について説明した。記者からは、公立大学協会の存在意義、公立大学法人化、60 周年記念事業等様々な質問が寄せられた。



新会員大学紹介

5月25日開催の第71回総会で、以下の3大学の入会が承認され、新たに会員数は77大学となった。新会員大学の概要を『公立大学2009』からご紹介する。

千葉県立保健医療大学



学 長：山浦 晶 (医学)
所在地：千葉市美浜区若葉 2-10-1
学 部：健康科学部 (4学科)

これまでの千葉県立衛生短期大学と千葉県医療技術大学校を整備統合し、新たに千葉県立保健医療大学が開学しました。

健康科学部は看護学科・栄養学科・歯科衛生学科・リハビリテーション学科 (理学療法専攻・作業療法専攻) から成り、学びの場は2キャンパス (幕張キャンパス・仁戸名キャンパス) で構成されます。

優れた「専門的知識」と「専門的技術」に、「思いやりのある優しい心」をあわせもつ「健康づくりのプロ」の育成を目指します。

唯一の千葉県立の大学として、優れた専門職を県内に輩出します。

新潟県立大学



学 長：猪口 孝 (政治学、国際政治学、国際関係論)
所在地：新潟市東区海老ヶ瀬 471
学 部：国際地域学部 (1学科)、人間生活学部 (2学科)

新潟県立大学は、創造的な教育研究活動を通じた地域の復権を実現するため、2009年に開学しました。本学では、「国際性の涵養」「地域性の重視」「人間性の涵養」を基本理念に、グローバルな視野で考え、様々な課題に対応できる人材の育成を目指します。

同時に、自主自立的な環境のもと、魅力ある教育研究を積極的に展開し、民間的発想による効率的なマネジメントを行うため、公立大学法人新潟県立大学が運営を行います。

高知工科大学



学 長：佐久間 健人 (材料科学)
所在地：香美市土佐山田町宮ノ口 185
学部等：システム工学群、環境理工学群、情報学群、マネジメント学部

高知工科大学は、工学系人材の育成を目指し、高知県が設置し私立大学として運営する公設民営の大学として1997年に開学しました。開学にあたって、大学活動のすべての面に新風を吹き込む新しいシステムを実現しようという壮大な構想のもとで、教育・研究・社会貢献等のシステム設計がなされました。

2008年に文系のマネジメント学部を開設、2009年からは工学部を3学群・13専攻からなる学群・専攻制に再編しました。同時に、2009年には、学校法人から公立大学法人に移行しています。

公立大学協会の主な活動の記録 (2009.4.1 ~ 2009.6.30)

4月

1日(水)★公立短期大学協会永井隆夫事務局長、藤井武参与来局、就任挨拶

2日(木)★国立大学協会日向野企画部長、織田総務副部長来局、就任挨拶

7日(火)★大学入試センター香川徹事業部長、山口総務企画部長来局、就任挨拶

14日(火)★大阪府立大学安保正一理事・副学長、赤崎久美学術情報室長来局、公立大学協会図書館協議会について★あべ俊子議員来局、看護教育の動向について

20日(月)★SD研修企画作業部会

27日(月)★文部科学省高等教育局義本博司大学振興課長、石橋専門官来局、平成21年度補正予算について

30日(木)★総務省財務調査課長との懇談 総務省諸橋省明財務調査課長、櫻井秀和財務調査課課長補佐、本間良太郎財務調査課企画係長、佐々木雄太会長、矢田俊文副会長、中田晃事務局長★平成20年度事業・会計監査(銀座プロッサム)★平成20年度第6回理事会(銀座プロッサム)★理事会・次期理事候補者の合同会議(銀座プロッサム)

5月

1日(金)★看護・保健医療部会について打ち合わせ 看護・保健医療部会別所遊子部会長(神奈川県立保健福祉大学看護学科長)

7日(木)★日本政策金融公庫桑島調査役、宮地副調査役来局、日本政策金融公庫融資について

12日(火)★文部科学省高見功課長補佐・公立大学専門官、佐藤邦明専門職来局、政策勉強会(1)

14日(木)★秋田県学術国際部学術国際政策課高藤祐介主査、佐藤雅彦政策監、秋田県東京事務所山内雅給主査来局、公設協について

20日(水)★平成21年度全国入学者選抜研究連絡協議会大会(第4回)1日目(学術総合センター)

21日(木)★平成21年度全国入学者選抜研究連絡協議会大会(第4回)2日目、設置形態別意見交換(公立大学)(学術総合センター)

25日(月)★文部科学大臣に対し「公立大学附属病院の機能強化のための支援についての要望」を提出(文部科学省)★公立大学協会第71回総会(学士会館)★平成21年度第1回理事会(学士会館)

26日(火)★経済産業省牧野守邦安全保障貿易検査官室長、宮本貴通安全保障検査官室来局、安全買

易管理について

29日(金)★文部科学省大学振興課古田和之大学改革推進室課長補佐、鎌塚聡大学改革推進室室長補佐来局、補正予算について★文部科学省大学振興課高見功課長補佐・公立大学専門官、佐藤邦明専門職来局、政策勉強会(2)

6月

29日(月)★第1回第1委員会(協会事務局)

30日(火)★第2回理事会★第1回第2委員会★第1回第3委員会★第1回60周年記念事業実施特別委員会(虎ノ門パストラル)

※役職名及び組織名は全て日付当時

事務局より

総会での義本課長のご講演にもありましたが、公立大学の活動や取組みを発信していくこと、つまり“公立大学の見える化”は重要と考えます。このニュースレターでも、各公立大学での先進的な取組などをご紹介させていただきたいと思っておりますので、ぜひ情報をお寄せください。